

一心寺の御詠歌

松 濤 基 作 曲
菊 地 謙 雄 振 付

唱え奉る一心寺の

正座して合掌礼拝の後

御詠歌に

立って両手を降ろす

歌

呼間

舞

あ
み
だ
ぶ

二
呼
間

右足一步前に踏み出しつつ
両手下中央を捧げ上げ
前方を高く仰ぎ見る

と
オ
オ
⊕

二
呼
間

左足を前の右足に揃える動作と
合わせて両手両側を降ろし
両足屈伸すると共に体前合掌する

い
う
よ
り

二
呼
間

右足一步 右斜め前に踏み出し
両手中央下から捧げ上げ両側を降ろし
左足を右足に揃えて体前合掌する(体を屈伸して軽く小さく輪を画くように合掌)

イ
ほ
か
は

二
呼
間

今と同様 左斜め前に踏み出しつつ
両手中央を捧げ上げ 次に両側を降ろし
右足を左足に揃え体屈伸体前合掌する

つ
ウ
ウ
の

二
呼
間

右斜め後方にスリ足で進みながら、両手下から中央を頭上に捧げ上げ止って屈伸、
両手そのまま体前に降ろして合掌する
図示のように右廻り4回繰り返し正面向きとなる

く
ウ
に
イ
の
―
―
―
―
一
拍
休

六
呼
間

正 面

つーの くーにー のー ーー

四呼間で一動作

前記の動作を四回繰り返して正面向きとなる

歌	呼間	舞
な ア	二 呼 間	正面向き右足一步横に踏み出し 左足を右足に揃えると共に 右手左下から右上を指さす 右上を眺める
ア ア		
ア ー	二 呼 間	同様左方へ行う 即ち左足一步 左へ踏み出し 右足を揃える共に 左手右下方から左上を指さし左上を眺める
ア ⊕		
に イ	二 呼 間	右手斜めやや高く左手斜めやや低くして横に伸ばし 右方へ指差しつつ 踏み替え ステップ 1回
イ イ		
い イ	二 呼 間	右足一步、右に踏み出し 左足を右足に揃えると共に 両手下から顔に近く寄せてから外を廻し右上に高く合掌する
イ イ		
わ ア	四 呼 間	(に～イ～)の動作を左方に行う [蛇足] 左方へ指差しつつ 踏み替え ステップ 1回 左足一步、左に踏み出し 右足を左足に揃えると共に 両手下から外を廻し左上に合掌する
ア ア		
の オ		
一 拍 休		
こ オ	二 呼 間	合掌の手を上向き左右に開きつつ 二歩前進する
オ オ		

歌	呼間	舞
オ オ	二 呼 間	左足を引き右立膝となり 右手右横上を廻し右膝にとり 右上を眺める
オ オ		
と オ	二 呼 間	左手左横上をまわし右膝の右手に 重ね 左方を見る
オ オ		
も オ	二 呼 間	両立膝となり両手下から 中央を眼前高く捧げ上げる
オ ⊕		
あ し	二 呼 間	両立膝のまま 上挙の両手両側を降ろし 中央に合掌し次に上方を仰ぎ見る
か り		
ぬ ウ	二 呼 間	両手両側に廻し降ろし 中央眼前に頂く (ここまで両立膝のまま)
べ エ		
し イ	四 呼 間	両手両側を廻し降ろし 中央下前方に伸ばし合掌する 五体投地して両手合掌の上に顔を伏せる
イ イ		
イ イ		
一 拍 休		

合掌のまま上体をおこす(正座)両手膝におき
改めて合掌低頭。合掌のまま立ちあがり 退場

ポイント注意

専修念仏一行、つまり阿弥陀さまの本願として誓われたお念仏の行により、極楽浄土へ往生できるよろこびの心をもって、舞ってください。

【いうより】 手の動き。手のふくらみ方を注意してお舞いください。

【にイイイイ】 足の動き。ステップ等の足の運びを気をつけてお舞いください。